

お願い

適用機種を必ず確認し、誤使用のないようにお願いします。

三菱電機エアコン別売部品  
化粧パネル

形名

PAC-KG・LWR(L)

据付工事説明書

# 安全のために必ず守ること

- ご使用前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

## 注意

誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

- ・お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ・お使いになる方は、いつでも見られる所に大切に保管し、移設・修理の時は、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

## 警告

据付けは、販売店又は専門業者に依頼してください。

- ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行ってください。

- 据付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定してください。

- 接続や固定が不完全な場合は、発熱・火災等の原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。

- 電気回路容量不足や施工不備があると、感電や火災の原因になります。

加湿器等の別売品は必ず、当社指定の製品を使用してください。

- また、取付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取付けられ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

改修は絶対にしないでください。また、修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 修理に不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

## 据付けをする前に

### ⚠ 注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。

- 食品の品質低下等の原因になります。

特殊環境には、使用しないでください。

- 油・蒸気・硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

病院、通信事業所などに据付される場合は、ノイズに対する備えを十分に行って施工してください。

- インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器の影響によるエアコンの誤動作や故障の原因になったり、エアコン側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になります。

濡れて困るものの上にユニットを据付けしないでください。

- 湿度が80%を超える場合やドレン出口が詰まっている場合は、室内ユニットからも露が落ちる場合もあります。また、暖房時には室外ユニットよりドレンが垂れますので必要に応じ室外ユニットも集中排水工事をしてください。

## 据付け（移設）・電気工事をする前に

### ⚠ 注意

電気配線は張力がかからないように配線工事をしてください。

- 断線したり、発熱や火災の原因になります。

梱包材の処理は確実に行ってください。

製品の運搬には、十分注意してください。

- 20kg以上の製品の運搬は、1人でしないでください。
- 製品によってはPPバンドによる梱包を行っていますが、危険ですので運搬の手段に使用しないでください。
- 熱交換器フィン表面で切傷する場合がありますので、素手で触れないように注意してください。
- 包装用のポリフクロで子供が遊ばないように、破いてから破棄してください。窒息事故等の原因になります。

## 試運転をする前に

### ⚠ 警告

濡れた手でスイッチを操作しないでください。

- 感電の原因になります。

パネルやガードを外したまま運転しないでください。

- 機器や回転物、高温部、高電圧に触れると巻き込まれたり、火傷や感電によりケガの原因になります。

エアフィルターを外したまま運転しないでください。

- 内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。

運転停止後、すぐに電源を切らないでください。

- 必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になります。

## 1. 形名、適用機種

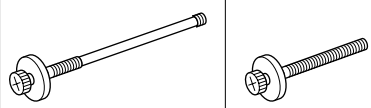
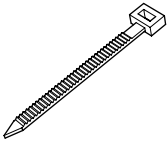



形名	適用機種
PAC-KG45LWR PAC-KG45LWRL	PLFY-P22~45LMG4以降
PAC-KG71LWR	PLFY-P56,71LMG4以降
PAC-KG140LWR PAC-KG140LWRL	PLFY-P80~140LMG4以降

本リプレースパネルのリプレース対象機種形名は下記表を参照してください。

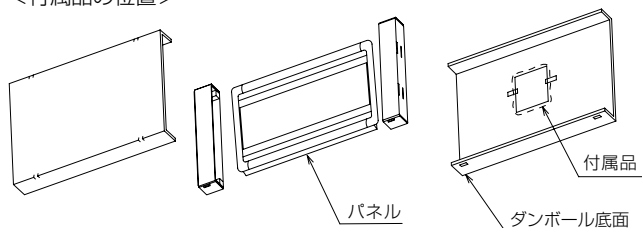
本体形名	20形	25形	32形	40形	50形	63形	71形	80形	100形	125形
PLHY-EK-A PLHK-EK-A	—	CMP-P45LWHG3			PAC-KG71LWR		CMP-P140LWHG3	—	CMP-P140LWHG3	PAC-KG140LWR
PLHY-HK(D)-A PLHY-HK(D)-A1 PLRY-HMD-A PLRY-H(L)MD-A2	CMP-P45LWHG3			PAC-KG45LWR	CMP-P71LWHG3	PAC-KG71LWR	CMP-P140LWHG3	PAC-KG140LWR	PAC-KG140LWRL	
PLHY-LK(D)-A PLHY-LK(D)-A2	CMP-P45LWHG3			PAC-KG45LWR	CMP-P71LWHG3	PAC-KG71LWR	CMP-P140LWHG3		PAC-KG140LWR	

本体形名	(J・P)22形	(J・P)28形	(J・P)36形	(J・P)45形	(J・P)56形	(J・P)71形	(J・P)80形	(J・P)90形	(J・P)112形	(J・P)140形
PLFY-J・LM(D)-A	CMP-P45LWHG3			PAC-KG45LWR	CMP-P71LWHG3	PAC-KG71LWR	CMP-P140LWHG3		PAC-KG140LWR	
PLFY-J・LMD-B PLFY-J・LMD-B1 PLFY-J・LMD-C PLFY-P・LMD-C	CMP-P45LWHG3			PAC-KG45LWR	PAC-KG71LWR	—	CMP-P140LWHG3		PAC-KG140LWR	
PLFY-P・LMD(H)-D PLFY-P・LMD(H)-E PLFY-P・LMD(H)-E1 PLFY-P・LM-E2 PLFY-P・LM-G PLFY-P・LMG1 PLFY-P・LMG3	CMP-P45LWHG3 ※PLFY-P・LMDH-D,E,E1形はCMP-P71LWHG3			CMP-P71LWHG3		CMP-P140LWHG3			PAC-KG140LWR	

## 2. 付属品の確認

名称	パネル取付ネジ		結束バンド	トラスネジ (140形パネルのみ)	ワッシャー (140形パネルのみ)	パネルゲージ
個数	2(長)	2(短)	2	2	2	1
形状						

<付属品の位置>



この化粧パネルには、図1の位置に部品が付属されていますのでご確認ください。

\* 付属品は梱包ダンボール底面に貼りつけてあります。

### 3. 化粧パネル取付前の準備

化粧パネルを取付ける前にユニット本体が、正常に吊られているか確認してください。ユニット本体は図3のように本体下面位置が規定の寸法内に天井に引き込むように据付けられていれば正常です。付属のパネルゲージを使用して図3のように本体の「長手方向」と「短手方向」の取付位置の調節、確認してください。

- 天井面とユニット本体の位置が正しく合っていないと風漏れや露垂れおよびパネルたわみの原因となります。  
(パネルゲージは標準的な取付位置になるように設定しています。)

- 天井開口寸法は下記の寸法か確認してください。

45 LWR形	寸法 1320×670
45 LWRL形	寸法 1500×670
71 LWR形	寸法 1500×670
140 LWR形	寸法 1990×670
140 LWRL形	寸法 2340×670

- サービスパネルを図4の順番に動かして外してください。

(パネル本体とサービスパネルの間に緩衝材が入っています。緩衝材を取除いてから、サービスパネルを外してください。)

※サービスパネルの取付けの項の図

14を参照ください。

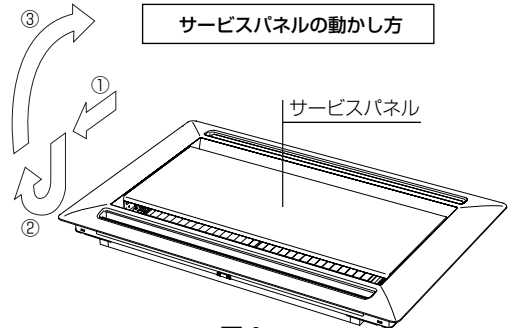
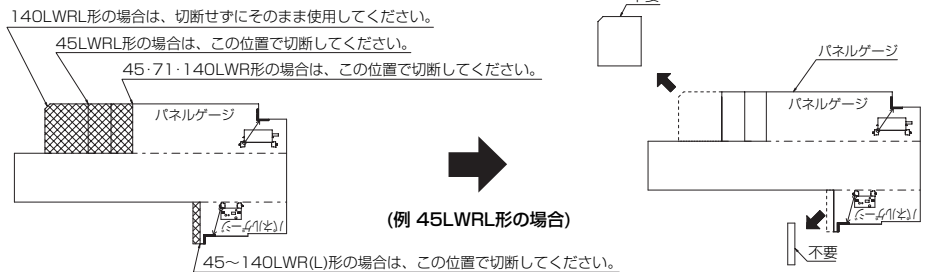


図4

付属のパネルゲージは、図2のように各形名に合わせてミシン目を切断し使用してください。

※刃物等を使用の際は取扱いに十分注意してください。

■ 切断範囲 (各形名により異なります。)



(例 45LWRL形の場合)

図2

表1

形名	A
PAC-KH45・71・140LWR(L)	57 mm ~ 67 mm

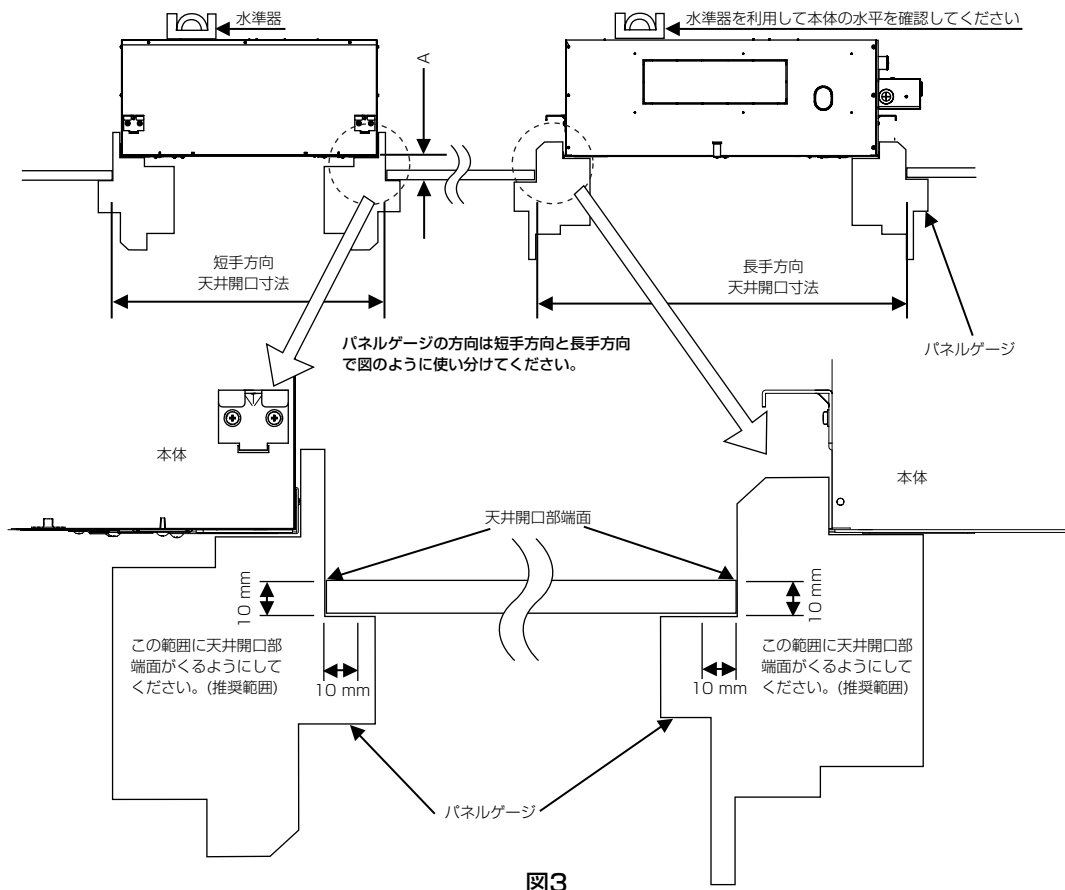


図3

## 4. 化粧パネルの取付け

### 4-1. 化粧パネルの仮止め

1. 化粧パネルを取付ける前に、パネル取付ネジ（長）2本を図5の位置に対角で仮止めしてください。（図6のとおりパネル取付ネジ（長）の一段目のネジ部がユニット本体のナットを通抜ける位置までねじ込みます。）
2. 化粧パネルを取付けてください。（オートベーンのコネクタ部が必ず配管側になるよう方向に注意してください。）方向を合わせたら仮止めしたパネル取付ネジ（長）にパネル本体吸込口部の切欠き穴を引掛けます。（図7）最初に反配管側、次に配管側を引掛けます。（図14）（配管側はパネル取付ネジ（長）を内側に押しして引掛けると作業が楽に行えます）
3. パネル取付ネジ（短）2本で残りの2カ所を仮止めしてください。（仮止めを行わないと、パネルを持ち上げたり、強く揺らすと外れることがあります。）

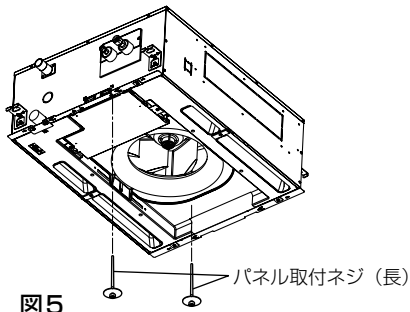


図5

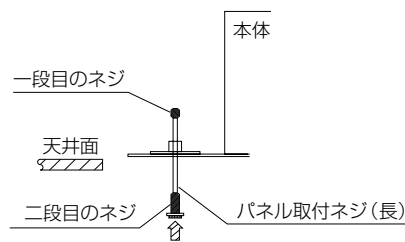


図6

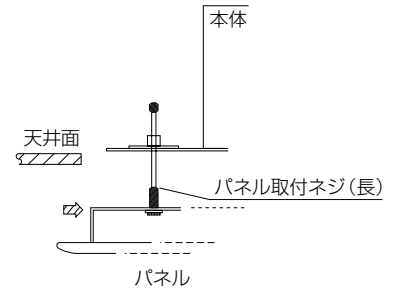


図7

### 4-2. 配線接続

#### [オートベーンの配線]

1. 本体制御ボックスのカバーを外してください。（図8）
2. パネルのベーンモータ用リード線をサイドフレームのゴムブッシュに通してください。（図9）
3. 本体制御ボックス内コントローラ基板のCNVにパネルのベーンモータ用リード線のコネクタを確実に差込んでください。（図10）

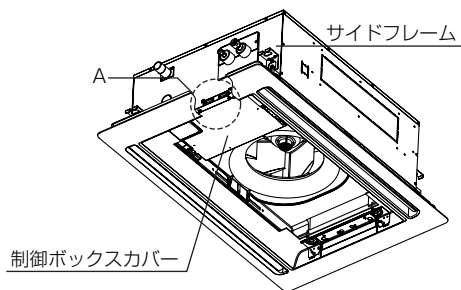


図8

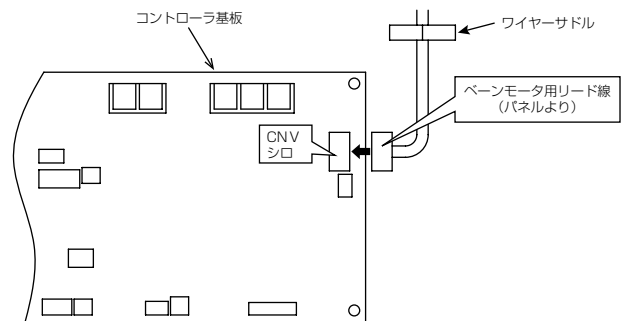


図10

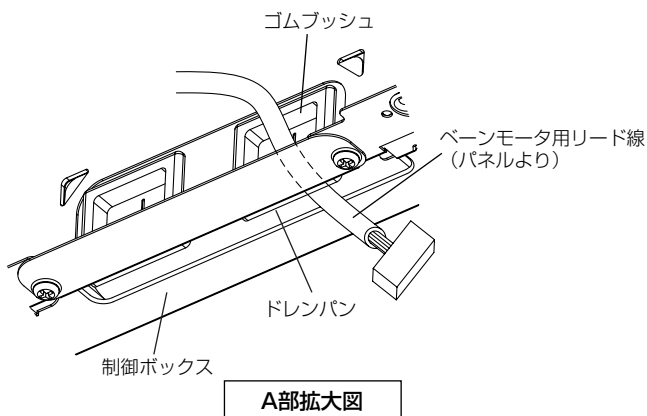


図9

### 4-3. 化粧パネルの固定

#### ●45, 71形の場合

①化粧パネルを持ち上げ、仮止めしていた取付ネジ（長）および（短）を締め付けてください。（図11、図12）

#### ●140形の場合

①化粧パネルの中央部を本体に固定するため、付属のトラスネジとワッシャーにて2ヶ所交互にバランスよく仮止めしてください。

②仮止めしていた取付ネジ（長）および（短）とトラスネジを締め付けてください。（図11、図12）

#### ⚠注意

全てのネジを仮止めした後、バランスよく締め付けてください。

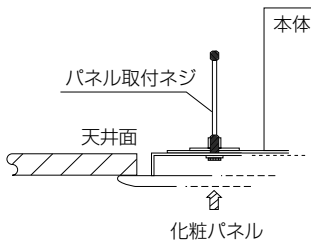


図11

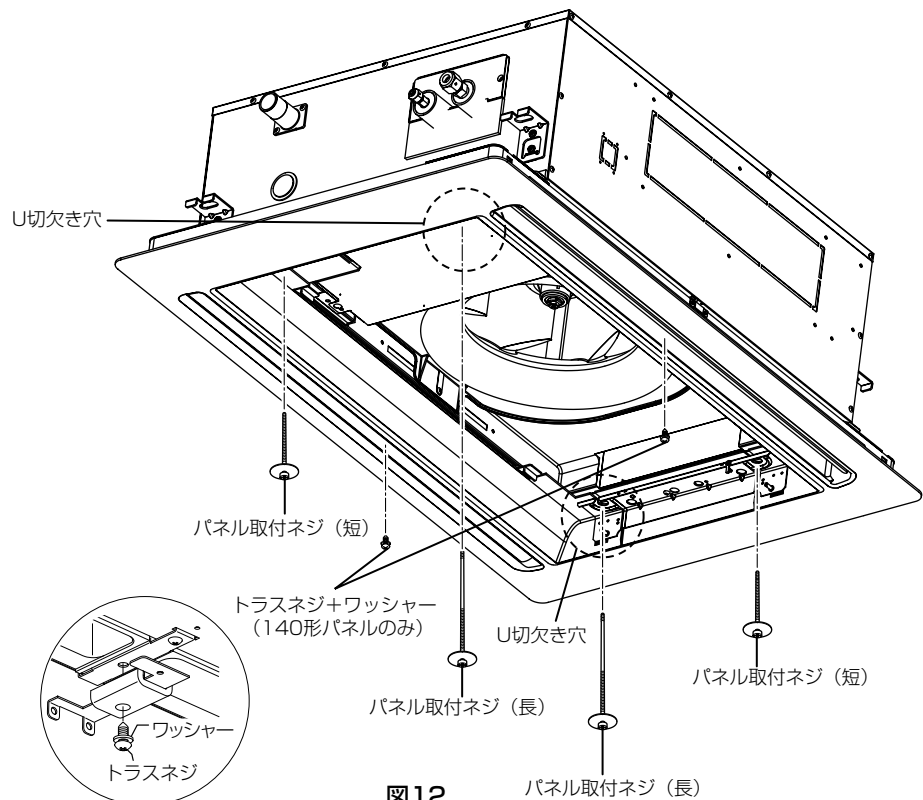


図12

注記) 締付手順を間違ったり仮止めをしなかった場合は、パネルのたわみにつながるおそれがあります。

※ユニット本体と化粧パネル、および化粧パネルと天井面との間に隙間が出来ないように、4本とも（140形パネルは6本）均等に締込んでください。

※ユニット本体と化粧パネル間に隙間が出来ますと風漏れにより露付、露垂れの原因になります。また、化粧パネルと天井面に隙間が出来ますと、パネルの露付き、スマッジング（天井面が汚れる）の原因になります。（図13）

※パネルの取付けがうまく出来ない場合は再度、本体の吊込み状態を確認してください。

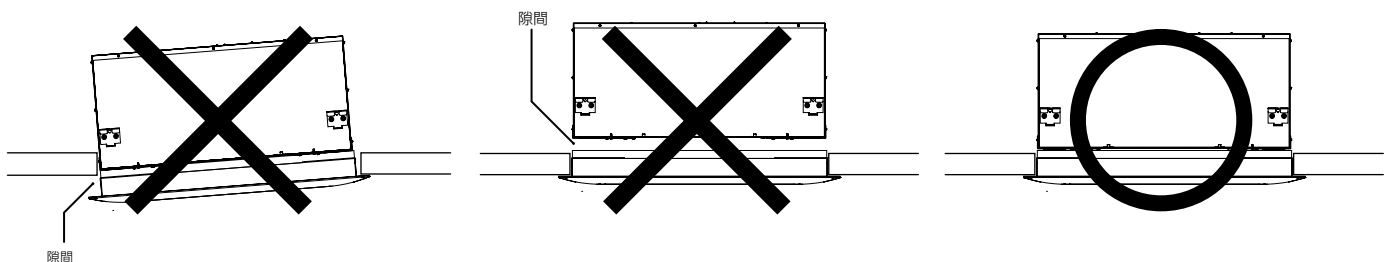


図13

## 5. サービスパネルの取付け

### ●サービスパネルの取付け

サービスパネルの片側を引掛け図14の順番に動かして取付けます。

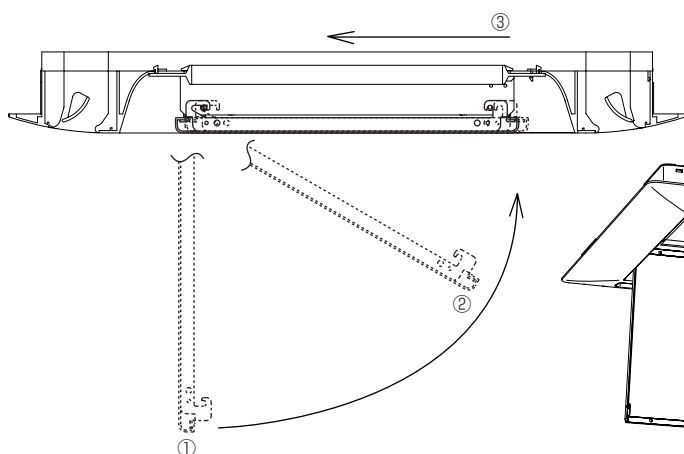


図14

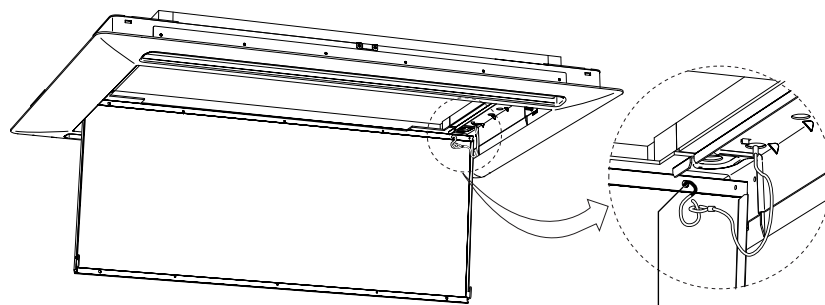


図15

ワイヤー引掛け穴



※不慮の落下事故を防止するため、必ず落下防止用ワイヤーをパネル両側の穴に引掛けてください。(図15)

## 6. オートベーンの動作確認

オートベーンの動作確認につきましては本体の据付工事説明書（試運転）又は、取扱説明書の内容により実施してください。

※動かない場合は、[4-2. 配線接続] の作業を再確認してください。

## 7. 風の吹分け方法

- オートベーンを左右個別に設定し、吹き分けることができます。
- ベーンの固定方法については、リモコンからの設定となりますので、リモコンに付属してあります取扱説明書の **風向固定操作** の項、もしくは、室内ユニット本体に付属してあります取扱説明書の **使用方法** の項をご覧ください。



お客様への説明

- この据付工事説明書は据付後お客様にお渡しください。

## 三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所

WT08113X01